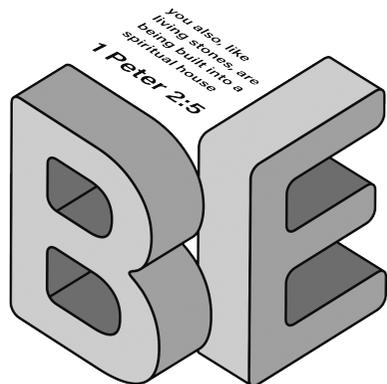


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。ペテロの手紙第一 2章42節

2025/3/10(月)

ルカ 11:14-26

●悪霊を追い出しておられたイエス様に対する群衆の反応はどうだった？

●悪霊のかしらベルゼブルによるものではないことを、イエス様はどのように説明しただろう？

●20節「神の国」とは、神様の支配が実現しているところです。悪霊の支配からの解放は神の支配が来たということです(20)。しかし、神の支配に入らなければ、たとえ悪霊が追い出されても、再び悪霊の支配下に入ってしまうという警告をされました(24-26)。

イエス様を君の心の王座にお迎えしよう。イエス様を王として歩むことがどのような生き方かを考えてみよう！

2025/3/11(火)

ルカ 11:27-36

●多くの人々がイエス様のところに集まっていたけれど、イエス様が救い主であることは信じようとしていなかった。イエス様がこの時代を「悪い時代」と呼んだのはそのためなんだ。君はイエス様を救い主として信じているかな？自分自身の心に聞いてみよう。

●イエス様を信じる人は心の中に光を持つ。その明かりを隠すようなことをして、心の中の光が暗くならないように気をつけなければならないね。今日、自分を通してイエス様の光が輝き出すように、祈って出ていこう！

2025/3/12(水)

ルカ 11:37-54

ある一人のパリサイ人がイエス様を家に招いた。彼はイエス様がきよめの洗い(宗教儀式)をしないことに驚いた。パリサイ人たちは神様のことばよりも、自分たちで決めた儀式の方を大事にしていたんだ。だからイエス様は彼らを痛烈に非難されたよ。

パリサイ人と律法学者が人々を教え導く立場にいたからこそ、彼らが実は神様に敵対していることを「わざわざ」と激しく言われたんだ。

あなたに神様が期待されていることは何だろう？神様が喜ぶことを選んで実行できるように祈ろう！

2025/3/13(木)

ルカ 12:1-12

●ここでイエス様は誰に語っている？群衆？それとも弟子たち？

- イエス様が語られたことは
- ・偽善に気をつけるように(1-3)
- ・恐れるべき方について(4-7)
- ・証することについて(8-12)

これらは私たちがそのまま受け取るべきことばだね。

この世の中でイエス様を信じている者として生きることや、イエス様を証する時に恐れを感じることはある？自分の正直な気持ちを神様に祈ってみよう。神を恐れるとは、怖がるようにという意味ではなく、神様がどんな方かを真に知りなさいということだ。神様に信頼して今日も歩もう！！

2025/3/14(金)

ルカ 12:13-21

●16vからのたとえ話でイエス様が言いたがったことが21vに書いてあるよ。それは何かな？

●この金持ちは何によって人生の成功や安心を得られると思っていたんだらう。19vの彼のことばから考えてみよう。

●金持ちは目に見えるもので幸せになろうと頑張ったかもしれない。でも気づいた時にはそれを味わう時間は無かった。人生には物やお金は必要だ。でも人が本当に幸せになるには、神様に焦点を当てないといけない。きみが今頑張っているのは何のためかな？

2025/3/15(土)

ルカ 12:22-34

イエス様は『心配することをやめること』『御国を求めること』という2つのことを励ましてくださっているね。

私たちはつい毎日のことに目が行ってしまう。勉強のこと、友だちのこと、頑張っていること、将来のこと...その中で足りないものや、難しいことに悩んだり、心配になることもあるね。だけど、神様は何も自分で用意していない鳥や花も必要なこと、素敵な姿を与えている。私たちはそのすべてを知って育ててくださる神様の御手の中で歩んでいるんだ。その神様が計画している御国も、すべてを治める神様が1番よいものだね。

すべてを見て良いものを用意してくださる神様に信頼して今日を始めよう！神様の御国が来ますようにと祈っていこう！

2025/3/16(日)

ルカ 12:35-48

イエス様は弟子たちに向けて、ご自分が天に帰られた後、再び来られることをたとえによって語り、「主がいつ来られても良い心構えをするように」と教えられました。

ペテロたちは、イエス様が語られたことばをすぐに理解することは出来ませんでした。イエス様が天に帰られた後、イエス様のことばを思い起こし、忠実なしもべとなりました。

私たちにも日々神様が語ってくださることばがあります。今はわからないことがあっても、そのみことばには必ず意味があります。今日語られるみことばに向き合い、忠実なしもべとなる事が出来るように、祈ろう。